

- 通信・プリンティング機器：全社ポートフォリオ経営を支える中核事業として収益力、競争力のさらなる強化
- 電子文具：ホーム・オフィス領域でのグローバルNo.1を堅持し利益水準を維持しつつも、さらなる飛躍に向けソリューション領域へ本格進出

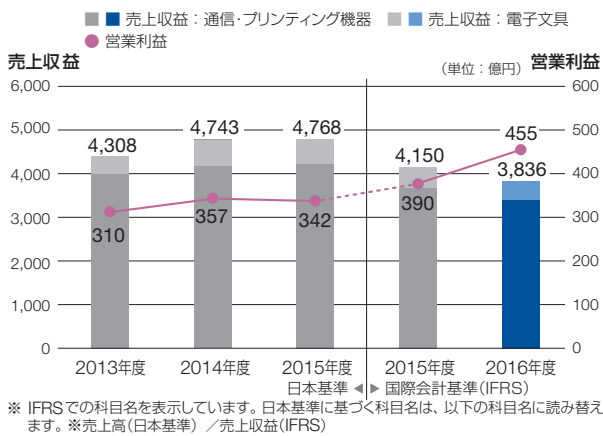


代表取締役 専務執行役員  
プリンティング・アンド・ソリューションズ事業 統括 石黒 雅



2016年度の営業概況

売上収益／営業利益の推移



売上収益:3,836億2千8百万円(前期比△7.6%)

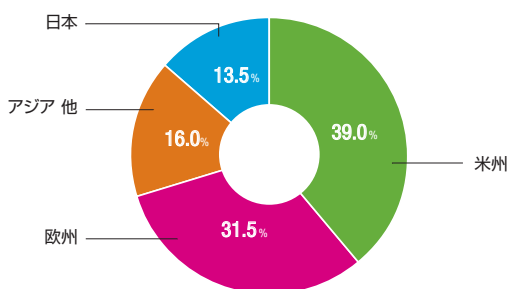
■ 通信・プリンティング機器  
3,385億6千2百万円(前期比△7.7%)

グローバルで、モノクロレーザー複合機やカラーレーザー複合機が堅調に推移するなど、現地通貨ベースでは前期を上回る実績となったものの、円高による為替のマイナス影響が大きく、全体では減収となりました。

■ 電子文具  
450億6千6百万円(前期比△6.9%)

各地域とも需要が堅調に推移したことにより、現地通貨ベースでは前期を上回る実績となったものの、円高による為替のマイナス影響が大きく、全体では減収となりました。

地域別売上収益構成比(2016年度)



営業利益:455億2千万円(前期比+16.7%)

円高による為替のマイナス影響はあったものの、販売促進費の効率化、在庫水準の適正化など、グループ全体での収益改善に向けた取り組みを推進した効果により、増益となりました。

## 事業別概況

### プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

#### 事業の概要

##### 通信・プリンティング機器分野

###### 〈ブラザーの強み〉

ブラザーは1990年代前半、自宅などをオフィスとして個人や少人数で仕事をするSOHO (Small Office, Home Office) というワークスタイルに対応した熱転写ファクスやレーザー小型複合機を開発し、パイオニアとしてのポジションを確立しました。特にレーザープリンターや複合機は、現在でもSOHO市場で高速印字、コストパフォーマンス、耐久性などが評価され、全世界で多くのビジネスパートナーや業界専門誌から高い評価を受けています。複合機の技術を生かして開発されたスキャナーは、コンピューターを経由せずにスキャンした写真や書類をクラウドに直接アップロードすることも可能で、低コストの実現や、差別化された豊富な製品ラインアップが強みです。

近年は、コンパクトなモノクロ/カラーレーザー複合機、A3ビジネスインクジェット複合機などと、モバイル機器やクラウドに対応できるスキャナーを組み合わせることで、インプットからアウトプットまで一貫してお客様のニーズに応えています。さらにお客様層をSMB\*市場にも広げ、お客様の困り事を解決するソリューションやWeb会議システムの提供、オフィスでの最適製品最適配置の提案、印刷管理・消耗品自動配送などの契約型ビジネスも拡大し、お客様の生産性向上とコスト最適化を実現しています。

※ Small Medium Businessの略称。小規模な事業所や中小企業、複数拠点に分散する企業のオフィスなど。

###### 〈市場動向と事業戦略〉

- SOHO市場でのポジション堅持
- SMB・ソリューション分野の重点強化
- 新興国での利益ある成長
- 効率化の徹底と利益貢献につながる重点投資による収益力強化

先進国のSOHO市場ではモノクロレーザーやカラーレーザーなど多くのカテゴリでシェアを維持・拡大しています。SMB市場では、欧州においてお客様の印刷管理と消耗品自動配送などの契約型ビジネスが計画以上の成果をあげています。

新興国市場では、モノクロレーザー事業に加え特にインクジェット事業はリフィルタンク内蔵型モデルを中心に計画を上回り、収益力強化に大きく貢献しています。

事業全体としては、業務の効率化を推進し、全世界で在庫を削減するなど、さまざまな変革の実現により、収益力強化事業としての1年目で計画以上の利益創出を実現しています。



スキャナー



モノクロレーザー複合機



カラーレーザー複合機



インクジェットプリンター

#### 主要製品の紹介

## 電子文具分野

### 〈ブラザーの強み〉

ブラザーは電子文具のリーディングカンパニーとして、約30年にわたり「ピータッチ」ブランドのラベルライターおよびラベルプリンター事業を展開しています。高い操作性や機能性、豊富で多様なラベルのラインアップ、お客様のご要望に応じたソフトウェアの搭載やインターフェイスへの対応などにより、グローバルに非常に強いブランドとして、オフィス領域でのトップシェアを維持しています。またモバイルプリンターでは、ロール紙タイプからカット紙タイプまで多彩なラインアップの商品が、金融・サービス業や保守・メンテナンス業など幅広い業界で活用されています。

### 〈市場動向と事業戦略〉

- オフィス領域でのポジション堅持と利益維持
- ソリューション領域への戦略的進出

先進国におけるホーム・オフィス市場は成熟していますが、

新たな価値の提供として、スマホアプリでラベルを編集するラベルライターを発売しました。また消耗品においてもクラフト、ギフト市場への展開を見据え、リボンにプリントするテープを発売するなど、付加価値を向上させ、売上を維持・拡大します。

成長領域として期待できる新興国市場では、配電盤や通信ケーブルへのマーキング、製造現場でのラベリングなど業務用の需要が拡大しています。また、ソリューション領域においては、モバイルプリンターのラインアップを拡充しました。

今後もラベルプリンターやモバイルプリンターの製品ラインアップを充実させて、オフィスに加えて、小売業、製造業や物流業など特定の業界をターゲットとしたソリューション領域に戦略的に進出することにより、市場拡大とシェア向上を目指します。

## 主要製品の紹介



ラベルライター



ラベルプリンター



モバイルプリンター

### ブラザーの価値創造 オフィス機器に対する独立評価機関から評価

2016年に発売したSMB市場向けのレーザープリンター・複合機の特長は、高耐久性(製品寿命60万枚)、低ランニングコスト、高生産性(50ppmの高速印字と自動両面印刷)、用紙サイズや種類の拡張性(最大2,650枚まで給紙可能な増設給紙トレイなど)です。フラットベッド読取機能付き機種(複合機)では、80枚自動給紙で50ppmの高速両面読取が可能です。当社の強みである技術力を生かした高いコストパフォーマンスのプリンターで、SMB市場での競争力

を備えています。

2016年度には、米国の独立評価機関バイヤーズ・ラボラトリー社から、ビジネスユーザーへの配慮が行き届いている点が評価され、モノクロプリンター・複合機部門において、その年で最も優れた製品ラインアップを持つ会社に贈られる賞「Line of the Year」を受賞しました。

